

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 富山市立中央小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 930-0052
富山市五番町4番35号

E-mail : toyama-chuo-es@tym.ed.jp

Website : http://www.tym.ed.jp/sc105/

児童生徒数：男子 193名 女子 193名 合計 386名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

- 1年生・・・ 四季を通して同じ公園に足を運び、季節を体で感じ、自然とふれ合ったり、身近な人たちとの交流活動を行ったりして、人や自然と親しんだ。
- 2年生・・・ 人や生き物と触れ合いながら、命の学習を行ったり、ファミリーパークと連携し、農業体験するなどの活動を展開した。
- 3年生・・・ 校区を探検し、様々な視点から地域を見直し、地域のよさを感じ取り、パンフレット等にまとめ、発信した。
- 4年生・・・ 地球温暖化防止のエコ活動に取り組んだ。自分たちで実際に行動し、いろいろな場でエコ活動を呼びかけた。心のバリアフリーを目指し、障害のある人や、高齢者に優しい社会について調べ、活動をまとめた。
- 5年生・・・ 水田を作り、環境に優しい米づくりに取り組んだり、有機栽培農家での体験を通して、生産者・消費者の両方の立場から「食」について考えを深め、自分たちにできることを実践してきた。
- 6年生・・・ 校区の今と昔の様子を調べ、問題点や校区の人々の思いを感じ取り、未来の中央校区を思い描きながら、自分たちにできることは何かを考えて活動した。また、世界の子どもたちの現状を調べたり、ユネスコ協会の方から話を聞いたりして、一人でも多くの子どもたちが寺子屋で学習してほしいという願いをもち、世界寺子屋運動に参加した。

中央っ子フェスティバル

1年生から6年生まで、各学年で取り組んできたことを他の学年の人に見てもらおう活動報告会を行った。ポスターの掲示やプレゼンテーション、クイズ・ゲームなどの遊び、劇や紙芝居など多様な方法で発表したり、体験したりする活動に取り組んだ。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()